

<p>あ行</p> <p>アールウィズ(株) アールディー(株) (有)アイアイエステート (株)アイネット あいりん司法書士事務所 (株)アイジーコンサルティング (株)アイダスト 青山北町法律事務所 旭研工業(株) アクサ生命保険(株) (株)アクセス 旭化成ホームズ(株) 集合神奈川支店 アジア建設技能促進協同組合 (一社)アジア女性リーダーズフォーラム アフラック生命保険(株) (株)アリア (株)アレックス (株)アルファロージコ (株)イク設備設計事務所 池田機工(株) (株)石川酒販 (株)伊藤美装 井上法律事務所 (有)井定工務店 (有)今城左官 今城一級建築士設計事務所 岩原工業(株) インカムジャパン(株) (株)インキュー&リリーズHLDGS. インマインド・システム(株) (株)ウィズフィールド (株)ウィズホールディングス (有)潮田薬局 (株)エコフレンド (有)エスク 江田総合設備(株) 江戸前館 日ノ出茶屋 横浜 エヌズ・ゲーム(株) (株)大林組 オープンルーム(株) (株)オーマックス 大村悠事務所 (株)オールクリエイト (株)おじま地所 (株)尾上工業 (株)オリエンタル か行 影島興産(株) 鹿島建設(株) 金井法律事務所 神奈川トヨタ自動車(株) かもしだ啓介政務調査事務所 (株)カルプランテ 川本工業(株) 神田設備 かんない総合法律事務所 キザス(株) (株)貴奈美 城戸法律事務所 (株)共栄社 (有)協永製作所 (株)崎陽軒 行政書士トラストパートナーズ総合事務所 協同電気(株) (株)桐ヶ谷工業所 (株)クドウホームズ クマデザインスタジオ (株)クリアス (株)グリーンパッケージ (株)クリエイティブハウジング (株)クレドインターナショナル クロススポーツボールショップ ケイシン工業(株) (株)ケーエスワン ケリア産業(株) (株)コイワイ 公安警備保障(株) (有)コーセーリトル横浜大輪華園 小島法律事務所 後藤允良税理士事務所 (株)小俣組</p>	<p>さ行</p> <p>(株)彩塗 (株)斉藤電気設備 (株)坂本電設 (株)さくらアクト (株)サクラ開発 (株)サクライ電設(株) (株)サノワ さぼてんすば Queen&Pincess DryHeadspa 関内横浜 (株)佐和工業 (株)山愛 (株)三基工業 三共運輸(株) 三共陸上輸送(株) (株)サンクスホーム (株)サンシード (株)サンテック(株) (株)三友貿易 シティアkses(株) (有)志摩 社会福祉法人 幼年保護会 横浜家庭学園 社会保険労務士法人横浜労務研究所 (株)住設工業カワベ (株)ジュリアーノ (有)ショウ設備工業 (株)新光FPサービス (株)慧星 (有)菅原設備管工舎 (株)杉浦商事 (株)杉山ビル (株)鈴木工務店 (有)スターシステム (株)スマイルワン 住友生命保険相互会社 清進電設(株) セブンスターエステート(株) 善和警備保障(株) 双徳商事(株) ソニー生命保険(株) た行 (株)ダイイチ (株)大栄機械製作所 大東コーポレーション(株) 大洋建設(株) (有)滝澤工業 (株)匠匠祭 拓陵建設(株) 竹内化成(株) (株)竹中工務店 横浜支店 (株)竹屋造園土木 (株)たしる薬品 辰コーポレーション(株) 田中司法書士事務所 田辺薬局(株) 徳谷法律事務所 チームワン(株) (株)津ノ国屋材木店 (株)ティーエフ (株)ディーライズ (株)デイズ ディプラス(株) 東京海上日動あんしん生命保険(株) 桃神興産(有) 富弥工業(株) (株)トラストサービス な行 ナイスアンドカンパニー(株) 永田塗装(株) 南雲ガラス(株) (株)ニューメッセージ (株)ノーサイド 野村證券(株)横浜支店 は行 ハーベスト(株) ハイグッド (有)ハセガワ企画 (有)長谷川工芸 (株)長谷工コーポレーション パフィットジム (株)ハマフーリスト ハンダスんびつ</p>	<p>ピ Copp(株) (株)ビシュウ (株)ヒツジドリーム ファースト・クラス(株) ファイナンシャルジャパン(株) ファング(株) (有)フィールド・アップ ふくち法律事務所 藤木陸運(株) 富士通(株) (株)普天同工業 (株)プライベート・サービス (株)フレックホーム (株)プロスト (株)ベル・コミュニティ (株)ヘルマン 弁護士法人かながわパブリック法律事務所 法律事務所横浜アカデミア (株)北辰住宅 北星興業(有) (株)ホロスプランニング ま行 マサキ工業 (株)マスト (株)松尾工務店 (株)松本工務店 馬淵建設(株) 真船法律事務所 (株)丸晶産業 (株)丸杉 三菱地所(株) (株)三堀 (株)宮古寿司 都ソフトウェア(株) 未来創造弁護士法人 武蔵野電設(株) (株)メディケアジャパン や行 山田かずまさ政務調査事務所 山本建設(株) (有)羊二企画 横浜希望法律事務所 (株)横浜協進産業 (株)横浜銀行 ヨコハマランドインターコンチネンタルホテル 横浜コーポレーション(株) (株)横浜国際不動産 (株)横浜コンサルタント 横浜下町法律事務所 (株)横浜スタジアム 横浜みなとみらい税理士法人 (株)横山電気工業 (株)吉田工業 吉田リアルエステート(株) (株)吉永商店 (有)吉濱 ら行 (株)ライズ・パートナーズ (株)ライドイノベーション (株)楽庄 (有)ランチサービスネットワーク (株)ランドカーサ (株)リバイバル (株)レック レノックス(株) (株)ロイヤルウイング (株)ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ 横浜ロイヤルパークホテル わ行 (株)ワイシー・ドキュメント</p>	<p>A</p> <p>AIG損害保険(株) ALL SUCCEED(株) B BANxKARA ZONE-YK BAR sachimaru BAR TEN2 Baycess(株) (株)BLIST (有)BULL HOUSE C Carte Blanche Chrislam trucking services (株)CHCF Club王族 F (株)FP/パートナー (株)FREE PEACE (株)fromD G (株)GENERAL Girl's Bar NINA GLADY (株)Grantier (株)Grow58 H (株)H&H (船)Horizon I INTENSE(株) K Kaeru(株) (株)Kanani KING KING&PRINCESS (株)K-japan L (株)LCV/リレーション M (株)MARKS MAHANA (株)MELIA MINT (株)Mpro (株)Msグリーン (株)MY JAPAN N (株)NDL O (株)ODO's okinawanfood&bar AKAMATA (株)overcom P (株)P-UP World Q 株式会社 QUMPOO R (株)Rcas (同)Recircuration S (同)SDGs経営サポート SEREN DIPITY(同) (株)Shalom Homes (株)SHINKITA T TAILOR SASAKI (株)TAKANO TRANSPORT (株)TSK (株)twoEX U (株)urban camouflage W (株)Wonder SEALS Y Y Style Product (同)Yokohama Dragon Agency You&me JAPAN(株) (株)YSKライフコンサルタント 数字 1000カットPlus (あいうえお/ABC/数字順)</p>
---	--	--	--

Admission Guide 2023

一般社団法人横浜青年会議所



一般社団法人横浜青年会議所

横浜市中区山下町2番地産業貿易センタービル3F

TEL : 045-671-7485 FAX : 045-671-7489



横浜青年会議所HP
https://www.yokohama-jc.or.jp/

横浜青年会議所とは

横浜青年会議所は、20歳から40歳までの横浜市内に在住、もしくは在勤している会員で組織されています。現在約300名が在籍しており、若手経営者・大手企業社員・建築士・会計士・税理士・社労士・司法書士・薬剤師・弁護士など、幅広い職種の会員が集まり、活動しています。会員は年度ごとに異なる委員会に配属され、行政や企業、学校、他団体との意見交換を重ねながら、横浜のまちづくりに関する事業、青少年育成事業、会員研修・会員交流に関する事業など、数々の事業を

企画・運営していきます。中でも、横浜開港祭や大型コンベンションは知名度が高く、横浜の経済発展に寄与してまいりました。事業の企画・運営を通して、会社で仕事をしているだけでは得られない経験や、普段は出会えないような方々との出会いなど、多くの機会に触れられることが、横浜青年会議所の魅力の1つです。

横浜青年会議所は、1951年3月29日に、横浜のまちの復興を青年の力で推し進めていくため、志を同じくした15名の青年実業家と15名の外国人メンバーによって設立されました。元々、横浜は横浜村という約80軒の漁師小屋が建ち並ぶ半農半村の小さな村であり、開港を機に今では370万人を超える大都市へと発展しました。横浜青年会議所も横浜のまちの発展に大きく関与し、積極的にまちの課題解決や、青少年育成、まちのにぎわいの発展に力を注ぎ、横浜スタジアム建設、赤レンガ倉庫の商業利用化などを担ってまいりました。

創立72年目を迎える運営テーマを「誰が為(たがため)」とし「利己と利他をもたらす好循環」と定義しました。まちに住み暮らすひとの幸せを実現するためには、まず私たちが自身の幸せを願う利己の精神を持たなければなりません。そのうえで、周囲のひとに幸せをもたらすため、私たちは利己の精神も持つ必要があります。周囲のひとに幸せをもたらす行動が感謝や信頼を生み、私たちの幸せに繋がるという好循環を伝播させ、共感の輪を広げてまいります。

現在、横浜青年会議所には約300名の多種多様な業種、役職の会員が所属しております。業種、役職関係なく同じ目的に向かって共に活動した仲間との絆は一生の財産となります。多くの方と仲間として活動をできることを楽しみにしています。

第72代 理事長 中村晃大



自身の幸せにつながる
周囲の人の幸せを考える行動が

誰が為
TAGATAME

2023年度 運営テーマ

2023年度 委員会紹介

持続社会創造室	循環経済実践委員会	循環経済型まちづくり事業、経済人会議、まちの賑わい創出事業を通じて、横浜のまちづくりを担当する委員会
	防災減災推進委員会	防災減災に関する事業を通して有事の際にお互いを助け合える人を育て、災害に強いまちづくりをおこなう委員会
	地域人財共育委員会	ひとづくりに関する事業として地域の人々と共に育つ機会をつくり、人財を育む委員会
横浜開港祭室	横浜開港祭総務委員会	横浜開港祭の開催にあたり、協力企業、市民、関係諸団体との連携を担当する委員会
	横浜開港祭企画運営委員会	横浜開港祭の企画、コンテンツを計画し、当日の運営を担当する委員会
	横浜開港祭広報渉外委員会	横浜開港祭の開催趣旨や魅力を広報、関係各所へ渉外活動をする委員会
会員室	メンバーシップ推進特別委員会	入会説明会・入会面談など、横浜青年会議所への入会カリキュラムを実施し、入会を希望される方のサポートを行うと共に、異業種交流会等、横浜青年会議所の魅力を知っていただく場を設ける委員会
	リーダーシップ推進委員会	新入会員に当団体を知っていただき、リーダーとしての素養を身に付けるための委員会
渉外室	例会式典委員会	月に一度開催される例会及び新年式典、卒業式などの記念行事を担当する委員会
	コンベンション推進委員会	日本各地の青年会議所会員が一堂に会する大会の運営協力及び地域活性化のために横浜の魅力を発信する委員会
	渉外委員会	国内外各地の青年会議所との連携及び国内外各地で行われる諸大会の情報発信をする委員会
総務室	マーケティング戦略委員会	マーケティング戦略にて、横浜青年会議所の活動を広く周知、認知拡大をおこなう委員会
	総務委員会	会費管理や諸会議の開催、財務、会計、コンプライアンスに関する業務、文書管理・発行など事務局業務に関する委員会
	専務室	行政及びその他の外部機関と連絡調整を担当する室

主な年間活動例

2022年の活動を掲載

<p>〈1月〉 新年式典・賀詞交換会 横浜青年会議所年間行事の最初の集まり。理事長より所信表明を行い、方向性を発信します。</p>	<p>〈1月〉 京都会議 日本青年会議所メンバーが一同に京都に集まります。日本全体の活動がスタートします。</p>	<p>〈5月〉 ザよこはまパレード 山下公園から伊勢佐木町までの計3,4kmを練り歩きます。新入会員研修の一環で参加します。</p>	<p>〈5月〉 ASPAC アジア・太平洋地域のメンバーが集まり、会議をします。今年はジャカルタの地で開催します。</p>	<p>〈10月〉 全国大会 日本青年会議所活動の集大成の場であり、卒業生を送り出す場でもあります。今年は東京の地で開催されます。</p>	<p>〈12月〉 The Ceremony 横浜青年会議所、年間最後の集まる場所です。年間表彰や、卒業生をお祝いする場を開催しています。</p>						
<p>1月</p>	<p>2月</p>	<p>3月</p>	<p>4月</p>	<p>5月</p>	<p>6月</p>	<p>7月</p>	<p>8月</p>	<p>9月</p>	<p>10月</p>	<p>11月</p>	<p>12月</p>
<p>各月例会 月に一度会員が集まり、理事長のお話、講師をお呼びし、講演していただきます。</p>	<p>〈4月〉 April True事業 ウソの次の日ホントの日、4月2日は大切な人へ想いを伝える事業です。平和な世界を目指した取組み。</p>	<p>〈6月〉 横浜開港祭 6月2日横浜開港をお祝いするお祭り。横浜市民にとっては馴染みのある市民祭。</p>	<p>〈8月〉 横浜経済人会議 行政と民間が連携し、社会問題を解決すべくことを話し合い、横浜市へ政策提言をする場です。</p>	<p>〈9月〉 ひとづくり事業 未来の横浜を担う人材を育成し、いろいろな事業を行い、体験していただきます。</p>	<p>〈11月〉 世界会議 世界中の青年会議所メンバーが一同に集まる場です。今年はスイスのチューリッヒで開催されます。</p>						

Senior Member

Active Member

川本 守彦 先輩
(1995年卒業)
川本工業株式会社
代表取締役社長



多角的に物事を考えることができる 広い視野

私が横浜青年会議所の活動を通じて得たものは様々な立場から考える広い視野であると考えます。ここは年齢や職業、社会的背景の異なる人々と出会い交流できる場です。同じ事象をみて捉える内容はその人の持つ経験や立場により全く異なり、仲間が100人いれば100通りの考えがあります。入会前、自分の常識がスタンダードであると考えていた私は、立場の異なる仲間と意見を交わすことで多角的に物事を考えられる広い視野を得ることができ、それは今の社業にも活かされています。入会するに当たり負担は少なからずあります。しかし自分のできることは何か、何を成したいかを活動を通じて明確にすることで得たいものを自ら手に入れられるような自分へと必ず変化することができると感じています。入会できる年齢は限られていますが、このチャンスを掴む機会を多くの方に挑戦してもらいたいです。

少しずつ積極的になっている 自分を実感

一生付き合える仲間と出会えると入会前に聞いていましたが、本当にそうでした。経営者であったり二代目であったり共通点のある方と話す、近しい悩みを相談し合えます。また、普段の仕事ではなかなか出会えない業種や立場の方々と話す、様々な考え方や知見を学ぶことができ、良い刺激になっています。横浜青年会議所に入会し、視野が広がりました。会社では立場がずっと変わりませんが、青年会議所は単年度制で、毎年役職や立場が変わります。立ち位置が変わるたびに、組織と自分について考えさせられ、社員の気持ちを考える機会になっています。元々は人見知りや引込み思案でしたが、様々な事業に携わらせていただくたびに、自信が付いたり知り合いが増え、少しずつ積極的になっています。

星野 圭美
(2019年入会)
株式会社スマイルワン
取締役



工藤 英司 先輩
(2001年卒業)
工藤建設株式会社
代表取締役社長



人生を大きく変える経験を与えてくれた

横浜青年会議所の魅力は「修練」「奉仕」「友情」から得られる経験にあります。多くの経済人は「何のために仕事をするのか」と自問したり、社業において岐路に立つこともあるでしょう。その答えは経験値によって変わります。横浜青年会議所は私の人生を大きく変える経験を与えてくれました。入会しなければ出会えなかった仲間ができ、自身の仕事では関わらなかった分野と関係をもち、実際に取り組みに参加することができます。活動には困難や苦勞もありますが、様々な分野で活躍する仲間たちと共に力を尽くすことで素晴らしい成果を出してきました。改めて振り返ると、今の私や社業があるのは横浜青年会議所があったからこそだと感じています。そしてこれから先も支えてくれるでしょう。そんな経験を多くの若者にしてもらいたいです。

世界各国の様々なリーダーと交流ができる

2020年、横浜へ引越してきたばかりの私はプライベートの友達も、仕事の話ができる仲間もない中、外国人である私を同胞のように優しく受け入れ、国際事業への挑戦の機会を与えていただいたのは横浜青年会議所でした。横浜は歴史的にも経済的にも日本と世界を繋げる港の町です。そんな素晴らしい横浜を代表し、また国際青年会議所としての組織が最も発展している日本を代表し、アジア各国の若きリーダーに影響を与えることができるアジア太平洋開発機構に出向させていただいております。世界各国の様々なリーダーとの交流や、リーダー育成トレーニング、また発展途上の国へ地域開発を担当する経験を通じて国際交流が最も盛んな横浜の発展に繋がるように努めてまいります。横浜の街と横浜青年会議所からいただいた愛を今度は私が世界や横浜の次の世代の若き経済人に繋ぐべく、これからも頑張りたいと存じております。

オド トウグ
(2020年入会)
株式会社ODO's
代表取締役



野並 晃 先輩
(2021年卒業)
株式会社崎陽軒
代表取締役社長



同世代300名を超える メンバーと活動ができる組織

横浜青年会議所の「魅力」を一言で表すことはできませんが、人それぞれ多種多様な考えがあり、同世代300名を超えるメンバーと活動ができる組織です。ビジネスパーソンは勿論のこと、卒業生を含めた世代・業種隔ての無い幅広い出会いや、大規模事業の推進を通じた行政との関わりなど、横浜で住み暮らしていく上での「人の繋がり」そして「経験」を得ることができます。また、横浜だけでなく日本全国には同じ志を持ったメンバーがたくさんいます。自分の価値観や、視野を大きく広げること、活動範囲を広げることにも可能な組織です。ここで培った多くの経験が自分の社業にも活かされていると確信しています。入会する動機は人それぞれだと思いますが、是非とも様々なことにトライして頂き、青年会議所ならではの醍醐味を感じて頂けたら幸いです。

今まで味わえなかった達成感を感じることが出来る

一企業では、味わえない感覚や人脈作りを可能とする場です。横浜青年会議所は、企業規模や職種に関わらず多種多様な会員が在籍しています。私は入会したとき、一人も知っている人はいませんでした。この団体が何をやっているかも深く理解していませんでした。しかしながら、「横浜をより良くするため」という同じ目標に向かい、同じ時間を共有することで、打ち解けるのには多くの時間は要しませんでした。そして、入会してから4年経過した今、数百人の仲間を得ることが出来ました。その仲間と横浜のために議論を重ね、時には激しい討論を乗り越え、一企業では到底出来ない規模の目標を達成すると、今まで味わえなかった達成感を感じることが出来ました。今まで出会えなかった人や感覚をこの団体で共に探しましょう。

吉田 雄
(2019年入会)
株式会社ハマフローリスト
取締役財務部長



入会する6つのメリット

1. 生涯の仲間に出会える場です

大人になるとなかなか親しい友人をつくるのは難しいものです。1つの目標に向かって様々な活動をおこなう横浜青年会議所は、活動を通して友情が芽生え多くの仲間ができていきます。特に新入会員は、同期会員として、より特別な絆が生まれます。

3. 同世代の同業種・異業種の人々と交流がもてます

横浜青年会議所の会員は横浜に在住または在勤の、20歳から40歳までの青年経済人です。会員企業は業種も役職も様々です。同業種の仲間には仕事の相談などとし、異業種の仲間からは今までの自分にはなかった視点や発想が得られます。

5. 時間をうまく使うことを学べます

会員は、それぞれ仕事をし、家庭を持ちながら、横浜青年会議所の活動をしており、多忙な中でも成果を上げられるよう、時間の使い方を真剣に考えています。時間を有効に使って活動している仲間からも学びを得て、社業の発展につなげている会員も多くあります。

2. 様々な経験ができます

1年毎に組織体制が変わる単年度制であるが故に委員会では、委員、幹事、副委員長、委員長とステップアップをし、様々な役職を経験します。また、委員会によって取り組む活動が異なるので苦手なことや初めてのことに挑戦する機会を得ることができます。

4. 自己の成長を感じる場です

会員は、所属する委員会の取り組む内容や自身の役職に応じた役割を担うことになります。目標を達成しようと仲間と一緒に本気で活動することで大きな成長を得ることができます。1年前の自分と比べると明らかに成長できていることを実感できる場です。

6. 日本全国・世界へつながる人脈づくりができます

青年会議所は地域ごとに存在し、日本全国には約700の組織があります。また、世界では104の国と地域で活動がされています。横浜青年会議所の会員だけでなく、他の地域の会員と活動できる機会も多く、日本全国や世界規模での人脈を作ることができます。

同好会活動 横浜青年会議所には事業のための活動の他に、様々なジャンルでの同好会があり、会員の交流の機会となっています。

- 青苔会（茶道同好会）
- 横浜 JCFC（サッカー同好会）
- 横浜 JC じゃがいもクラブ（ゴルフ同好会）
- 横浜 JCTC（テニス同好会）
- 横浜 JC トンネル倶楽部（野球同好会）

横浜青年会議所 よくある質問

Q どんな活動をしているのですか？

2023年度、横浜青年会議所には13の委員会があり、会員はいずれかの委員会に所属しています。持続社会創造室はまちづくり、人づくりに関する活動を、横浜開港祭室は横浜開港祭の開催に関する活動をおこなっております。詳しくは委員会紹介をご覧ください。

Q 女性会員はどのくらい在籍していますか？女性でも活動ができるか不安ですが大丈夫でしょうか？

現在横浜青年会議所には35名程の女性会員が所属し、中には役員となって活躍されている会員もいます。家庭や仕事と並行して横浜青年会議所活動をできるよう、会員本人や配偶者の出産後も育児のために一定期間出席を免除するなど諸規定も整備されております。 ※2022年11月17日現在

Q 仕事が忙しく活動ができるか不安ですが大丈夫でしょうか？

会員はそれぞれ仕事をしながら横浜青年会議所の活動をおこなっております。毎月一度の例会と所属の委員会にはご参加いただき、それ以外の活動については、会員それぞれ活動しやすい時間等も異なりますので、ご自身のペースで参加していただければと思います。

Q 横浜青年会議所がおこなう代表的な事業を教えてください

横浜の開港を祝う「横浜開港祭」や横浜市に政策提言をおこなう「横浜経済人会議」が代表的な事業です。日本青年会議所が主催する「サマーコンファレンス」では、各界の有識者をお招きし、地域・国家・国際・組織を主軸に様々なジャンルのファンクションが開催されています。

会員構成比

横浜青年会議所では様々な業界のメンバーが活躍しています。多角的な視点で経営について語り合えるのも、横浜青年会議所の魅力の1つです。

- 建設業 21.2%
- 不動産業 10.0%
- 飲食業 9.4%
- 卸・小売 8.4%
- 保険業 6.6%
- 弁護士 5.6%
- サービス業 4.4%
- 製造業 4.1%
- コンサルタント 2.5%
- 運送業 1.9%
- 教育・医療・福祉 1.9%
- 金融業 1.9%
- 産業廃棄物処理 1.9%
- 警備業 1.2%
- 美容 1.2%
- 旅行 1.2%
- 司法書士・行政書士 0.9%
- 社会保険労務士 0.9%
- 政治 0.9%
- 人材派遣、紹介 0.9%
- 税理士 0.9%
- 印刷業 0.6%

入会要綱

1. 入会資格

- 会員資格は20歳から40歳までの品格ある青年とし、入会資格は20歳から38歳(2022年12月31日時点の満年齢)までと致します。
- 横浜市に在住または在勤の方と致します。
- 入会希望者は推薦者によって推薦された方に限ります。

2. カリキュラム

- 入会希望者は、青年会議所運動を理解していただくためにメンバーシップ推進特別委員会の指定した下記記載のカリキュラムに参加していただきます。
- ▶ 入会説明会・入会面談 ▶ 例会(もしくは横浜開港祭)

3. 入会必要書類

- 入会申込書1通
- 証明写真2枚(カラー写真4.0cm×3.0cm、3か月以内に撮影したもの)
男性: スーツ・ネクタイを着用してください。(ダークスーツが好ましい)
女性: スーツ又はこれに準ずる服装を着用してください。
(ダークスーツが好ましい)
- ※顔や肩からは鮮明に写り明らかに本人と確認可能なものにしてください。
- 誓約書1通
- 住民票1通

4. 推薦者(スポンサー)

- 2022年までに入会した正会員1名と役員1名の計2名の推薦者が必要です。

5. 入会費用

- 入会金 50,000円・年会費 180,000円
- 会議費 17,000円
- 会報誌購読料 3,000円
- ※入会金については入会時のみとなります。
- ※年会費、預託金、会報誌購読料は毎年度費用が掛かります。
- ※会議費に関しては、毎年度予算の関係で変動がございます。
- ※ゲストカリキュラム修了後、理事会での承認を以て入会が決定となりますので、その時点まで上記入会費用は発生致しません。
- ※入会初年度はリーダーシップ推進委員会に配属されます。
- 横浜青年会議所は入会必要書類の取得に際し、個人情報の保護に関する法律に基づき、目的を達成する事業の実施並びに利用目的の達成に必要な範囲を超えて、取り扱わないことと致します。

2023年度 入会カリキュラム

入会説明会・入会面談 ※1	ゲスト例会 or 横浜開港祭	理事会入会決定者承認	例会 バッジ授与
前年度入会面接 11/28日 ※2	2月	3月	4月
1/18日	2月		5月
2/16日	3月	4月	
3/16日	4月	5月	9月
4/21日	5月	6月	
5/18日	6月	7月	次年度カリキュラム
6/20日	7月	8月	
11/27日			

※1 横浜青年会議所への入会希望者を対象とし、横浜青年会議所の説明、講師講演、及び個別面談を実施致します。
 ※2 11月28日(月)に参加された方は1月18日(水)の入会説明会・入会面談のうち、横浜青年会議所の説明及び講師講演についてのみ、出席をお願い致します。